

## 大津百町の歴史的資源を活かしたまちづくり研究会

大津市では、中心市街地にある歴史的資源・資産を活用した地域活性化事業を検討するため、市民や有識者等、様々な主体が参画した研究会を設置しました。（設置期間：平成22年6月～平成23年3月）

### ○設置の趣旨

大津百町を縦断する主軸路線である旧東海道沿道には、貴重な歴史・文化資源が残されており、中心市街地活性化基本計画にあげている大津の歴史を活用した活性化を図る上でも、活用が望まれています。一方、「大津百町・東海道の歴史と文化・発見発信フォーラム（平成21年9月開催）」等の開催に伴い、点在する資源を結びつける一体的な整備を求める市民の方々の関心や機運が高まっています。

そこで、地元にお住まいの方々や大津百町でまちづくり活動をされている方々と行政が一体となり、さらに都市計画の専門家を交えて、旧東海道沿道の歴史・文化資源の活用方策に関する検討を行うことといたしました。

### ○目的

大津百町の骨格を形成していた旧東海道及びその沿道に残る歴史的資源の中心市街地活性化に資する整備方針を検討する。

### ○大津百町

江戸時代に港町、宿場町、門前町として発展した旧大津のにぎわい振りを当時あった町の数にちなんで表現した言葉。旧大津町は、北東部の尾花川から南東部の京阪電鉄・石場駅までの湖岸を底辺とし、逢坂一丁目の関蟬丸神社付近を頂点とする三角形の範囲と、その頂点から京都に向かって延びる国道1号（旧東海道）沿いの大谷・追分を含んだ地域です。

### ○旧東海道に残る歴史的資源の例

町家、まちなみ、大津事件の碑、札の辻、大津宿本陣跡 他

### 《 大津百町の歴史的資源を活かしたまちづくり研究会 》



平成22年6月に設置。5回の会議を開催して、資源の現状や課題を調査し、活用策を検討。

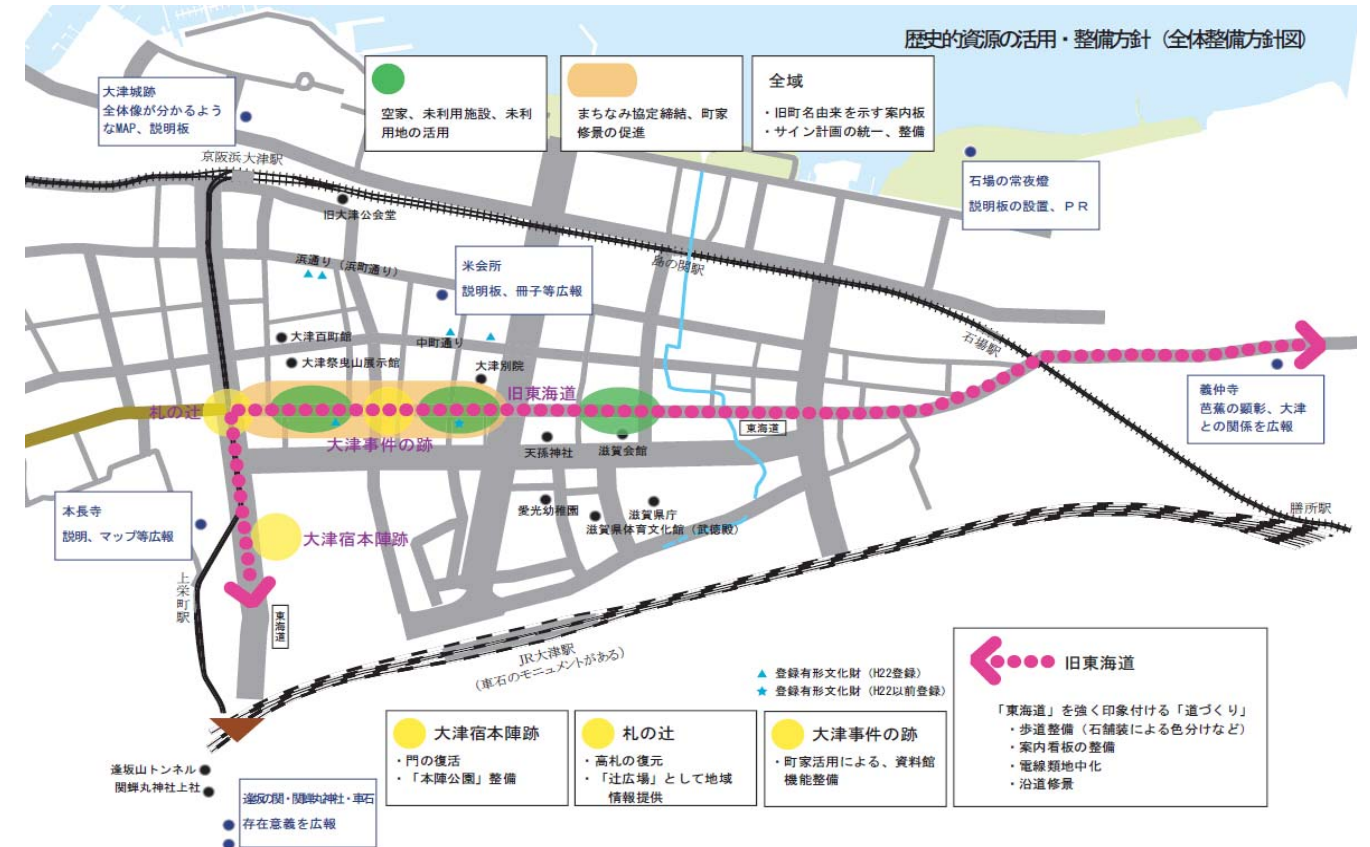


平成22年12月 市民フォーラムを開催して中間報告を発表し、その後、フォーラムで出た意見を反映した最終提言をまとめた。



平成23年1月12日 京都新聞

### ○歴史的資源の活用・整備方針



### ○提言における主な整備方針



旧東海道修景整備



大津事件資料館整備



札の辻広場整備



大津宿本陣公園・門整備

## 大津百町の歴史的資源を活かしたまちづくり研究会の活動経過

### ■第1回会議

- ◆日時：平成22年6月24日（木曜） 14:00～16:00
- ◆場所：大津市旧大津公会堂 会議室
- ◆議題：
  - (1) 大津百町におけるこれまでの取り組み
  - (2) 平成21年度まちづくり懇談会及び大津百町フォーラムでの主な意見
  - (3) 樋爪委員による「旧東海道の歴史」の話

### ■第2回会議

- ◆日時：平成22年8月26日（木曜） 14:00～16:00
- ◆場所：大津市旧大津公会堂 会議室
- ◆議題：
  - (1) 研究のスケジュール及び前回のまとめの確認
  - (2) 歴史的資源の現況及び課題の整理
  - (3) 事業の方向性と主な事業の想定
  - (4) 意見交換
  - (5) 今後の進め方

### ■第3回会議

- ◆日時：平成22年10月15日（金曜） 14:00～16:00
- ◆場所：大津市旧大津公会堂 会議室
- ◆議題：
  - (1) 研究のスケジュール及び前回のまとめの確認
  - (2) 各事業の具体的方策案
  - (3) 意見交換
  - (4) 今後の進め方

### ■第4回会議

- ◆日時：平成22年11月15日（月曜） 10:00～12:00
- ◆場所：大津市旧大津公会堂 会議室
- ◆議題：
  - (1) 研究のスケジュール及び前回のまとめの確認
  - (2) 各事業の具体的方策案に関する確認
  - (3) 市民フォーラムに向けた中間とりまとめ
  - (4) 意見交換
  - (5) 今後の進め方

### ■大津百町まちづくりフォーラム～歴史資源が活きるまちづくり～

- ◆主催 大津百町の歴史的資源を活かしたまちづくり研究会
- ◆日時：平成22年12月11日（土曜） 10:00～12:00
- ◆プログラム
  - (1) 研究会の活動報告
  - (2) 講演「大津百町の歴史」大津市歴史博物館 学芸員 樋爪 修
  - (3) 歴史的資産の紹介と活用方策の提案
  - (4) 意見交換

### ■第5回会議

- ◆日時：平成23年1月27日（木曜） 14:00～16:00
- ◆場所：大津市旧大津公会堂 会議室
- ◆議題：
  - (1) 研究会のスケジュール及び前回のまとめの確認
  - (2) 市民フォーラムで出た意見とアンケート結果のまとめ
  - (3) フォーラムを受けて報告書の修正確認
  - (4) 意見交換

## 大津百町の歴史的資源を活かしたまちづくり研究会

| カテゴリー   | 氏名     | 所属                             |
|---------|--------|--------------------------------|
| 都市計画    | 高田 昇   | 立命館大学 政策科学部 特任教授               |
| 地元住民    | 酒井 英夫  | 大津市中心市街地活性化協議会 会長、中央学区自治連合会 会長 |
| 地元住民    | 磯村 満雄  | 逢坂学区自治連合会 会長                   |
| 地元住民    | 栢口 智司  | 鶴里堂、大津祭 月宮殿山囃子方                |
| 地元住民    | 梅村 眞司  | 餅兵、大津祭 郭巨山囃子方                  |
| まちづくり活動 | 白井 勝好  | 中心市街地活性化協議会 町家利活用プロジェクト リーダー   |
| まちづくり活動 | 柴山 直子  | 中心市街地活性化協議会 町家利活用プロジェクト 委員     |
| まちづくり活動 | 野口 登代子 | 大津の町家を考える会                     |
| 民間事業者   | 山下 充美  | 株式会社まちづくり大津 課長                 |
| 観光振興    | 田中 眞一  | 社団法人 びわ湖大津観光協会 事務局長            |
| 行政      | 古澤 達也  | 滋賀県 技監(県庁周辺活性化担当)              |
| 行政      | 樋爪 修   | 大津市教育委員会 歴史博物館 次長              |
| 行政      | 安孫子 邦夫 | 大津市逢坂市民センター 支所長                |
| 行政      | 杉本 国敏  | 大津市都市計画部 政策監(都市再生課 課長 兼務)      |